

最前線の
研究者に
よる

2020 ノーベル賞 受賞研究徹底解説

2020年ノーベル医学・生理学賞はC型肝炎ウイルスの研究功績により英米の研究者3名、化学賞はゲノム編集技術を開発した仏米の研究者2名が受賞しました。

医学・生理学賞を受賞したM.ホートン氏と共同研究を行いC型肝炎研究を切り開いた松浦善治教授、ゲノム編集技術を駆使し生殖の謎に迫る伊川正人教授、二人の現役研究者が研究の基礎から応用まで詳細に解説します。

2021
3/25 THU
14:00~
16:00



プログラム

14:00

微生物病研究所担当者
よりご挨拶

14:00~15:00

ウイルスと生きる
-C型肝炎ウイルス研究を中心に-
分子ウイルス分野

松浦 善治 教授

15:00~16:00

ゲノム編集の基礎と
生殖医学への応用
遺伝子生物学分野

伊川 正人 教授

お申し込み方法

下記URLまたはQRコードよりGoogleフォームに入力、もしくは①~⑤を記載の上、下記アドレスまでメールでお申込みください。

①お名前 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤ご所属(勤務校名)

※1週間以内に事務局より返信がない場合は下記までお問い合わせください。

■Googleフォーム / <https://forms.gle/mtRS69dTMhbPXp467>

■お申し込みメールアドレス / biken-pr@biken.osaka-u.ac.jp



オンライン
開催

お申し込みいただいた方に
参加URLをお送りします。

主催：大阪大学微生物病研究所

当イベントは高校教職員を対象としております。
ご理解の程何卒よろしくお願いいたします。

お問い合わせ

大阪大学微生物病研究所 企画広報推進室

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3-1

Tel:06-6879-8357 E-mail:biken-pr@biken.osaka-u.ac.jp